

# 進め！ドクター大竹の会

会報 第8号 2016年2月14日発行



## 2016/1/30 (土) 「進め！ドクター大竹の会」総会開催

－「原発・核燃」をやめさせ、「日本国憲法遵守」の運動を前進させる－

### ■ 7月の参議院選挙は「戦争法廃止」で統一を！

2016年1月30日(土)、青森市文化会館に於いて、2016年「進め！ドクター大竹の会」総会が開催され、90名が参加しました。

最初に、共同代表の品川信良弘前大学名誉教授が開会の挨拶を行い、来賓として「大竹進を支援する全国医療関係者の会」新渡戸剛代表、日本共産党青森県委員会諏訪益一副委員長、社会民主党青森県連合三上武志代表が挨拶されました。

総会では、古村一雄事務局長が知事選挙総括「青森を変える挑戦について」及び2015年決算報告及び会計処理について報告し、2016年活動方針案・予算案を提案しました。

質問・討議では、7月の参議院選挙の対応に関する質問、意見が多かった他、TPP反対や農業政策に関する要望、右傾化するマスコミへの対応に関する意見などが出されました(裏面参照)。

採決では、総括、決算、方針案、予算案がすべて承認され、役員は全員が再任されました。最後に大竹進氏が謝辞を述べ、県知事選並びにその後の活動について報告しました。

総会後の懇親会には67名が参加し大盛況でした。



開会の挨拶をする品川信良共同代表



議案書を提案する古村一雄事務局長



90人の会員が集まった会場の様子



謝辞を述べ、知事選後の活動を紹介する大竹進氏

「進め！ドクター大竹の会」公式ホームページ：<http://susume-dr-otake.jp>

大竹進 公式ホームページ：<http://otake-susumu.jp> 郵便振替口座 02260-9-115810

<2016年会費納入のお願い>

## ＜2016年「進め！ドクター大竹の会」総会の質疑および意見交換の概要＞

### 1. 参議院選挙について

- \* 参議院選挙に際し、大竹の会や大竹氏は政策を基軸に大いに発言し、影響を与えてほしい。
  - \* 「大竹の会」の政策は、県政はもとより国政とも関係するものである。参議院選挙では野党統一候補を。
  - \* 参議院選挙において政党間で協議して統一候補に絞る議論をリードし、原発や憲法問題を市民に訴え、影響力を発揮してほしい。
  - \* 参議院で自民党が3分の2をとれば憲法改正が発議される。絶対に取り立ててはならない。現在の青森1区の民主党候補者は、戦争法廃止と立憲主義を堅持するという点を鮮明にしているのかを尋ねたい。
- ⇒ 古村事務局長より「参議院選挙については、会として黙っているわけにはいかない。微力ながら力を尽くしたい」
- ⇒ 三上社民党県連合代表より「すべての野党が、戦争法を廃止し安倍内閣を打倒するために力を合わせなければならない。党派を超えて一致できるように全力を尽くす」「民主党候補者は戦争法反対で一致している」

### 2. TPP反対、農業政策について

- \* 農家が窮乏している。TPP反対を6つの基本政策に加えてほしい。
- ⇒ 古村事務局長より「TPP反対や農業政策については、6つの基本政策のⅡ『働きやすい・暮らしやすい心豊かな青森県をつくります』の細かな政策の中に入っているなので資料をご覧ください」

### 3. 青森県のマスコミについて

- \* 日本原子力産業協会のメンバーである地元新聞社は、日本一原発広告が多く、この広告料で経営が成り立っている。このようなことをもっと県民に知らせるべきではないのか。最近では原発賛成どころか憲法改正まで求める社説を出す、このような新聞社を放置するのか。
- ⇒ 古村事務局長より「マスコミ批判や不買運動などを、政治団体として取り組むのは難しい。別の組織を作ってやるしかない。青森市長への言論をみても、この新聞社は節度を超えているとは感じている。今後もう少し議論していきたい」

## 大竹進の活動紹介:2015年11月1日(日)無医村解消シンポジウム in 佐井村 記録集より

2015年11月1日、青森県佐井村の津軽海峡文化会館アルサスで「無医村解消シンポジウム in 佐井村」(主催:青森県保険医協会)が開催されました。シンポジストとして、大竹進医師のほか、佐井村の樋口秀視村長、岩村暢寿大間病院院長、小児科医の阿部知子衆議院議員、延岡市健康福祉部の千坂恒利さん、石木幹人前高田病院院長などが報告、意見を交換しました。また、篠原孝衆議院議員もスカイプで参加しました。

会場からは、奄美大島から参加した高野良裕医師や大分県杵築市の菅原功一郎医師、兵庫県西宮市の広川恵一医師、月刊コンパス編集長なども意見を述べました。佐井村内外から200名が参加し、「県の医師不足の解消と、どうしたら佐井村に医者を呼べるか」について熱い議論がなされ、佐井村の方々の熱い思いを感じました。



佐井村のみなさんで満員の会場

青森県を変えよう！大竹さんと進む私たちの会

(略称「進め！ドクター大竹の会」)

住所：〒038-1306 青森市浪岡福田2丁目13-8

Tel. 0172-62-3300 FAX：0172-69-1106

E-mail: susume.dr.otake@gmail.com

